



平成19年5月7日

国土交通省道路局長 様

群馬県  
利根郡  
みなかみ町  
長  
の  
印

中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について(回答)

このことについて、別紙により回答いたします。

平成19年5月7日  
みなかみ町

## 今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

### 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

《事業評価制度を取入れた優先度》

- ・ 事業の新規採択箇所の選定や、予算配分の重点化にあたっては、事業の実現性を考慮しながら、客観性を確保した評価を実施するとともに、市町村合併等広域行政の推進に資する事業を優先する。

### 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

《道路事業の効率化》

- ・ 広域市町村圏単位で、住民ニーズへの対応、広域圏発展の戦略性から重点投資を行う分野を明確にし、投資効果の早期実現を図る。
- ・ 鉄道、空港、港湾、農林道等の諸施策との調整や隣接県及び中核都市との連携を密にし、無駄のない効率的なネットワーク構築する。
- ・ コスト縮減対策を推進する。

### その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

《有料道路制度等の活用》

- ・ 厳しい財政事業の下、地位高規格道路など高規格な道路整備を進めていくため、有料道路制度の活用を検討する。
- ・ 民間の資金、技術力、経営ノウハウといった民間活力の活用を検討する。

《パートナーシップの確立》

- ・ 地域幹線道路、プロジェクト道路の整備は、市町村の地域づくりと大きく関連することから、広域市町村圏を単位とする「(仮称)道路整備調整会議」を開催し、地元要望や創意工夫に基づいた整備を行う。

《情報通信システムの導入による道路管理の高度化》

- ・ 高度情報通信システムの導入により「高度な道路情報の提供による道路交通問題の解決」、「公共交通機関との連携強化」、「管理コストの低減」を図る。